

## 時限表

テーマ	人事労務リスクマネジメントの進め方
研修のねらい	<p>深刻な人手不足と雇用形態も多様化する一方で法令順守、社員のメンタルのケアなど、人事労務上の問題は多様かつ複雑化しています。</p> <p>本研修では、人事労務上のトラブルへの対応方法や、トラブルを未然に防ぐための手法として、就業規則等を策定・改定する際に留意すべきポイントについて学びます。</p> <p>また、心の健康づくり(メンタルヘルス)と共に、職場のコミュニケーション活性化法、良好な人間関係の構築法など、働きやすい職場環境をつくるための実践法を学びます。</p>
受講対象者	企業の人事労務上のトラブルに対する適切な対処法について学びたい方
研修期間	令和8年10月14日(水)～10月16日(金) (3日間、21時間)
募集人員	25名
受講料	23,000円(税込)

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
10/14 (水)	9:20～9:30	開講式・オリエンテーション		
	9:30～10:30 (1.0H)	人事労務上の問題の動向 <理論政策>※	<p>経済環境の変化にともない、人事労務上の問題は複雑化の傾向にあります。ここでは、人事労務の実務を行う上で留意すべき問題や労働関連法規の動向について学びます。</p> <p>◇人事労務関連のトラブルの動向 ◇労働関連法規の改正の動向</p>	オフィスmomo 特定社会保険労務士 澤田 めぐみ
	10:30～12:00 (1.5H)	人事労務の問題とトラブルへの対応 <理論政策>※	<p>採用から退職にいたるまでに発生する人事労務のトラブルのうち、発生頻度の高いものに関する対応方法について、関連する労働法規も踏まえて学びます。</p> <p>◇トラブル対応 ・トラブル解決についての基本的な考え方 ・トラブル解決のための諸制度(個別労働紛争解決制度、労働審判制度 など) ◇具体的なトラブル対応策 ・採用関連(内定、採用、試用期間) ・人事異動(社内異動・出向) ・服務規律と懲戒 ・労働時間、休憩及び休日の取扱い ・時間外、休日、深夜労働 ・賃金(割増賃金を含む)、退職金 ・使用者の労働時間管理(自発的残業、在宅勤務) ・年次有給休暇 ・退職、雇止め、解雇 ・その他(ハラスメント、副業・兼業) など</p>	
	13:00～17:30 (4.5H)			
	18:00～		交流会	
10/15 (木)	9:00～12:00 (3.0H)	人事労務上のトラブルから企業を守る	<p>人事労務上のトラブルを未然に防ぐための手法として、就業規則の作成・見直しのポイントを学びます。</p> <p>◇就業規則の作成・見直しのポイント ・作成のポイント ・見直しのポイント(不利益変更の要件) ◇就業規則の診断方法 ・全般的な診断ポイント ・実際の就業規則を用いたの逐条診断</p>	
	13:00～18:00 (5.0H)	働きやすい職場環境の整備(心の健康づくり) (演習を含む)	<p>企業を取り巻く環境が厳しさを増す中、ストレスの増加等により、心の病を抱えている人は増加しています。ここでは職場で発生するストレスへの対応法や、ストレスが発生しにくい職場環境とする手法を学びます。</p> <p>・心の健康づくり(メンタルヘルス)の必要性と対応方法 ・ストレスとの上手な付き合い方(ストレス対処法) ・ハラスメントの予防と対策 ・明るく働きやすい職場づくり</p>	
10/16 (金)	9:00～12:00 (3.0H)	働きやすい職場環境の整備(心の健康づくり) (演習を含む)	<p>職場全体のコミュニケーションの活性化、個々のメンバーの自律性の向上、良好な対人関係の構築といった、組織運営支援の手法の習得を通じて、働きやすい職場環境の整備の実践法を学びます。</p>	
	13:00～16:00 (3.0H)		<p>・職場のコミュニケーションの必要性と効果 ・心理的安全性の高い職場の特徴と高めるための方法とは ・ワークエンゲージメントの意味と特徴、効果 ・組織活性化と組織運営の取り組み方</p>	
	16:00～16:20	終講式		

※カリキュラムは変更する場合があります。

(研修時間数 21.0H)

※中小企業診断士資格更新研修 理論1回